

資源ファンド（株式と通貨） オーストラリアドル・コース

運用報告書（全体版）

第162期（決算日 2023年1月17日） 第164期（決算日 2023年3月17日） 第166期（決算日 2023年5月17日）
第163期（決算日 2023年2月17日） 第165期（決算日 2023年4月17日） 第167期（決算日 2023年6月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

「資源ファンド（株式と通貨）オーストラリアドル・コース」は、2023年6月19日に第167期の決算を行ないましたので、第162期から第167期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年7月31日から2024年6月17日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券 「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

お知らせ

当ファンドは、2024年6月17日に信託期間が終了し、償還を迎える予定です。

<941131>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円		円		%	%	%	百万円	
138期(2021年1月18日)	2,691		7		8.3	—	98.5	1,248	
139期(2021年2月17日)	2,831		7		5.5	—	98.4	1,320	
140期(2021年3月17日)	3,058		7		8.3	—	98.3	1,638	
141期(2021年4月19日)	3,070		7		0.6	—	98.6	1,586	
142期(2021年5月17日)	3,316		7		8.2	—	98.4	1,491	
143期(2021年6月17日)	3,254		7	△	1.7	—	98.5	1,421	
144期(2021年7月19日)	2,888		7	△	11.0	—	98.6	1,236	
145期(2021年8月17日)	2,910		7		1.0	—	98.4	1,232	
146期(2021年9月17日)	2,846		7	△	2.0	—	98.5	1,196	
147期(2021年10月18日)	3,273		7		15.2	—	98.6	1,353	
148期(2021年11月17日)	3,221		7	△	1.4	—	98.5	1,489	
149期(2021年12月17日)	3,051		7	△	5.1	—	98.5	1,474	
150期(2022年1月17日)	3,374		7		10.8	—	98.1	1,614	
151期(2022年2月17日)	3,521		7		4.6	—	98.5	1,660	
152期(2022年3月17日)	3,742		7		6.5	—	98.4	1,644	
153期(2022年4月18日)	4,448		7		19.1	—	98.2	2,006	
154期(2022年5月17日)	3,903		7	△	12.1	—	98.4	1,498	
155期(2022年6月17日)	3,772		7	△	3.2	—	98.4	1,421	
156期(2022年7月19日)	3,427		7	△	9.0	—	98.3	1,274	
157期(2022年8月17日)	3,853		7		12.6	—	98.4	1,375	
158期(2022年9月20日)	3,762		7	△	2.2	—	98.4	1,336	
159期(2022年10月17日)	3,474		7	△	7.5	—	98.7	1,232	
160期(2022年11月17日)	4,083		7		17.7	—	98.6	1,402	
161期(2022年12月19日)	3,834		7	△	5.9	—	98.7	1,261	
162期(2023年1月17日)	4,040		7		5.6	—	98.6	1,305	
163期(2023年2月17日)	4,116		7		2.1	—	98.7	1,321	
164期(2023年3月17日)	3,525		7	△	14.2	—	98.4	1,140	
165期(2023年4月17日)	3,900		7		10.8	—	98.7	1,251	
166期(2023年5月17日)	3,607		7	△	7.3	—	98.5	1,153	
167期(2023年6月19日)	3,972		7		10.3	—	98.3	1,248	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

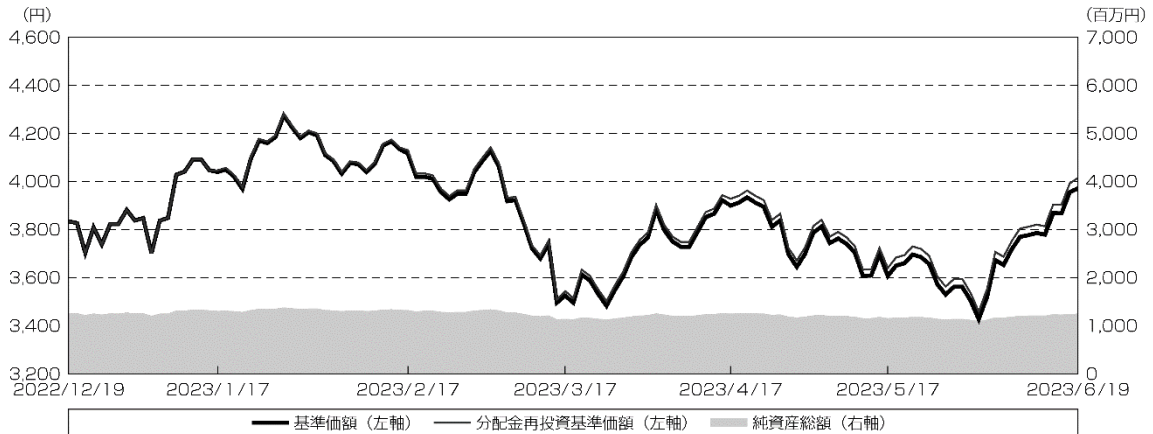
決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落	率	
第162期	(期 首) 2022年12月19日	円 3,834		% —	% 98.7
	12月末	3,848		0.4	98.0
	(期 末) 2023年1月17日	4,047		5.6	98.6
第163期	(期 首) 2023年1月17日	4,040		—	98.6
	1月末	4,181		3.5	98.2
	(期 末) 2023年2月17日	4,123		2.1	98.7
第164期	(期 首) 2023年2月17日	4,116		—	98.7
	2月末	3,950		△ 4.0	98.6
	(期 末) 2023年3月17日	3,532		△14.2	98.4
第165期	(期 首) 2023年3月17日	3,525		—	98.4
	3月末	3,736		6.0	98.6
	(期 末) 2023年4月17日	3,907		10.8	98.7
第166期	(期 首) 2023年4月17日	3,900		—	98.7
	4月末	3,699		△ 5.2	98.7
	(期 末) 2023年5月17日	3,614		△ 7.3	98.5
第167期	(期 首) 2023年5月17日	3,607		—	98.5
	5月末	3,505		△ 2.8	98.6
	(期 末) 2023年6月19日	3,979		10.3	98.3

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年12月20日～2023年6月19日)

作成期間中の基準価額等の推移



第162期首：3,834円
 第167期末：3,972円（既払分配金（税込み）：42円）
 騰落率：4.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2022年12月19日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。また、原則として、オーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないます。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国の消費者物価指数（CPI）などのインフレ指標が市場予想を下回り、米国連邦準備制度理事会（FRB）の利上げペース鈍化への期待が強まったこと。
- ・米国連邦公開市場委員会（FOMC）における利上げ幅の縮小観測が強まったこと。
- ・金価格が上昇するなか、保有するAlamos Gold、Freeport-McMoRan、AngloGold Ashantiなどの金鉱山関連の株価が上昇したこと。

- ・オーストラリアドルが対円で上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したこと。
- ・米国の地方銀行の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営悪化から金融システムに対する不安が高まったこと。
- ・NutrienやAnglo American、Vale S.A.などの株価が下落したこと。

投資環境

（株式市況）

海外株式市場では、期間の初めと比べて、米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。インフレ抑制のため欧米の主要中央銀行が利上げを継続したこと、米国の地方銀行の経営破綻やスイスの大手金融グループの経営悪化から金融システムに対する不安が高まったことなどが株価の重しとなったものの、米国のCPIなどのインフレ指標が市場予想を下回り、FRBの利上げペース鈍化への期待が強まったことや、FOMCにおける利上げ幅の縮小観測が強まったこと、ユーロ圏やドイツのCPIが市場予想を下回りインフレ圧力の緩和が見られたこと、交渉難航が懸念された米国政府の債務上限問題を巡る政府と野党の協議が最終的に基本合意し、米国債務上限停止法案が成立したことなどを背景に、米国や欧州各国などの株価は総じて上昇しました。

期間中の主要商品は、まちまちの動きとなりました。一部には需要動向に緩みが見られた一方、世界経済の回復期待などがコモディティ価格を下支えしました。原油価格は下落しました。中国経済の再開に伴う需要回復期待や、主要生産者による減産、アルバータ州（カナダ）の山火事により原油供給が停止したことなどが支援材料となったものの、世界的な景気後退により石油需要が減少するとの見方などが原油価格の重しとなりました。天然ガスは、欧州の暖冬や北半球の春の温暖な気候のなかで暖房需要が抑制されたことなどが価格の下落要因となりました。金価格は上昇しました。中国人民銀行をはじめとする世界の主要中央銀行による買い越しが継続するなど、安全資産として選好されたことも金価格の上昇につながりました。非鉄金属については、銅、錫、鉄鉱石の価格が上昇した一方、アルミニウムやニッケル、亜鉛などの価格が下落しました。また、農産物については、大豆やとうもろこし、小麦などの価格は下落しました。

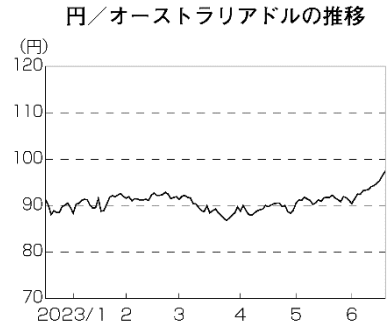
（国内短期金利市況）

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.07%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.06%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.15%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.15%近辺で期間末を迎えました。

（為替市況）

期間中におけるオーストラリアドル（対円）は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

（当ファンド）

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

（ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス）

期間中のファンドのパフォーマンスに対しては、肥料・農薬化学品関連銘柄や産業ガス銘柄などへの積極投資が奏功しました。一方、鉄鋼関連銘柄などへの投資は、マイナスの影響となりました。

期間中の主な投資行動としては、米国の独立系エネルギー企業Matador Resourcesへの新規投資を行いません。同社は、原油価格動向の影響を受けやすく株価の下落の可能性はありつつも、パリュエーション（株価評価）が魅力的であると捉えています。一方、米国の化学品販売会社Univar Solutionsについては、米国の投資会社Apolloによる買収に合意したことを受けて保有ポジションを解消しました。

また、原則として、オーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないました。

（マネー・オープン・マザーファンド）

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期
	2022年12月20日～ 2023年1月17日	2023年1月18日～ 2023年2月17日	2023年2月18日～ 2023年3月17日	2023年3月18日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月17日	2023年5月18日～ 2023年6月19日
当期分配金	7	7	7	7	7	7
(対基準価額比率)	0.173%	0.170%	0.198%	0.179%	0.194%	0.176%
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	7	7	7	7	7	7
翌期繰越分配対象額	6,850	6,843	6,836	6,829	6,822	6,815

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

○今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・オープン・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

（ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス）

足元では、景気先行き懸念が広がったことが景気循環関連銘柄の重しとなった一方、FRBが利上げを停止するとの期待や、人工知能（AI）ブームを背景とした堅調な半導体関連銘柄などが主導し株式市場全体が上昇しました。これは、2022年好調だったセクターから一部の大手半導体関連銘柄への循環物色によるものと見受けられます。

ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）が概ね当ファンドの予想通りに展開しており、産業面の需要が軟調に推移するなか、エネルギー需要は、中国の景気回復期待とともに、比較的堅調に推移しています。引き続き、魅力的なバリュエーションと株価の上値余地を備えた質の高い銘柄に積極的に投資を行なう方針です。

主として世界の資源株に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。また、原則として、オーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

（マネー・オープン・マザーファンド）

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年12月20日～2023年6月19日)

項 目	第162期～第167期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	21	0.548	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(4)	(0.093)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(17)	(0.439)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.048	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 等 ）	(2)	(0.046)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	23	0.596	
作成期間の平均基準価額は、3,819円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

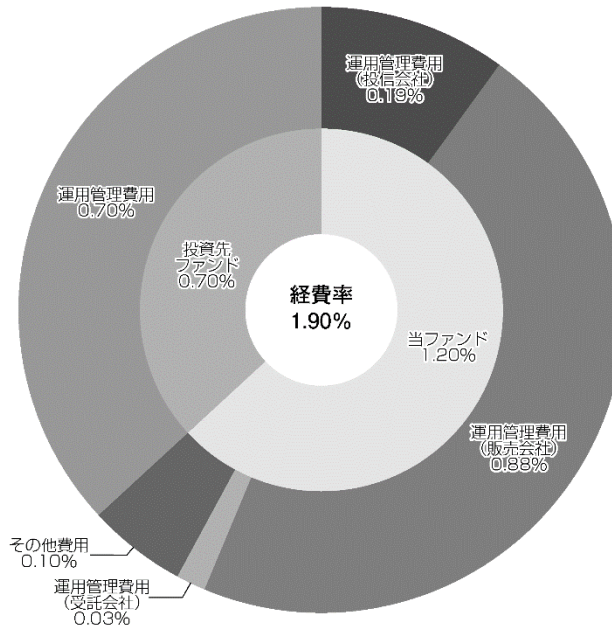
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.90%です。



(単位：%)

経費率 (①+②)	1.90
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月20日～2023年6月19日)

投資信託証券

銘柄		第162期～第167期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス	千口 107,314	千円 17,432	千口 630,508	千円 99,100

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第162期～第167期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・オープン・マザーファンド	千口 106	千円 107	千口 248	千円 252

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月20日～2023年6月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年12月20日～2023年6月19日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年12月20日～2023年6月19日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年6月19日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第161期末	第167期末		
		口数	口数	評価額	比率
		千口	千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド	オーストラリアドル・クラス	8,114,102	7,590,908	1,227,449	98.3
合	計	8,114,102	7,590,908	1,227,449	98.3

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘	柄	第161期末	第167期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
マネー・オープン・マザーファンド		1,277	1,134	1,152

(注) 親投資信託の2023年6月19日現在の受益権総口数は、307,278千口です。

○投資信託財産の構成

(2023年6月19日現在)

項	目	第167期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		1,227,449	96.3
マネー・オープン・マザーファンド		1,152	0.1
コール・ローン等、その他		46,156	3.6
投資信託財産総額		1,274,757	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第162期末	第163期末	第164期末	第165期末	第166期末	第167期末
	2023年1月17日現在	2023年2月17日現在	2023年3月17日現在	2023年4月17日現在	2023年5月17日現在	2023年6月19日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,319,511,351	1,329,883,995	1,147,781,800	1,256,642,321	1,158,956,816	1,274,757,185
コール・ローン等	20,462,142	19,581,377	20,354,358	20,595,278	17,531,106	17,484,265
投資信託受益証券(評価額)	1,288,182,640	1,304,991,604	1,122,276,865	1,234,859,327	1,136,355,519	1,227,449,914
マネー・オープン・マザーファンド(評価額)	1,247,325	1,308,782	1,187,716	1,187,716	1,187,599	1,152,075
未収入金	9,619,244	4,002,232	3,962,861	—	3,882,592	28,670,931
(B) 負債	13,647,464	7,912,719	7,559,816	4,903,724	4,995,821	25,813,148
未払収益分配金	2,262,492	2,248,391	2,264,154	2,246,515	2,239,534	2,200,952
未払解約金	9,641,677	3,696,385	3,407,833	656,277	692,419	21,320,068
未払信託報酬	1,106,747	1,239,400	1,080,201	1,111,175	1,098,472	1,166,968
未払利息	6	2	4	5	13	28
その他未払費用	636,542	728,541	807,624	889,752	970,383	1,125,132
(C) 純資産総額(A-B)	1,305,863,887	1,321,971,276	1,140,221,984	1,251,738,597	1,153,960,995	1,248,944,037
元本	3,232,132,599	3,211,987,544	3,234,507,048	3,209,307,505	3,199,334,485	3,144,217,364
次期繰越損益金	△1,926,268,712	△1,890,016,268	△2,094,285,064	△1,957,568,908	△2,045,373,490	△1,895,273,327
(D) 受益権総口数	3,232,132,599口	3,211,987,544口	3,234,507,048口	3,209,307,505口	3,199,334,485口	3,144,217,364口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,040円	4,116円	3,525円	3,900円	3,607円	3,972円

(注) 当ファンドの第162期首元本額は3,289,215,725円、第162～167期中追加設定元本額は130,943,338円、第162～167期中一部解約元本額は275,941,699円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第162期0.4040円、第163期0.4116円、第164期0.3525円、第165期0.3900円、第166期0.3607円、第167期0.3972円です。

(注) 2023年6月19日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,895,273,327円です。

○損益の状況

項 目	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期
	2022年12月20日～ 2023年1月17日	2023年1月18日～ 2023年2月17日	2023年2月18日～ 2023年3月17日	2023年3月18日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月17日	2023年5月18日～ 2023年6月19日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 486	△ 274	△ 178	△ 79	△ 552	△ 746
支払利息	△ 486	△ 274	△ 178	△ 79	△ 552	△ 746
(B) 有価証券売買損益	69,950,808	27,538,422	△ 187,031,740	123,592,556	△ 90,420,000	118,298,329
売買益	70,502,820	28,061,599	629,144	124,514,672	246,500	119,788,835
売買損	△ 552,012	△ 523,177	△ 187,660,884	△ 922,116	△ 90,666,500	△ 1,490,506
(C) 信託報酬等	△ 1,192,842	△ 1,335,816	△ 1,164,232	△ 1,197,615	△ 1,178,558	△ 1,326,082
(D) 当期損益金 (A + B + C)	68,757,480	26,202,332	△ 188,196,150	122,394,862	△ 91,599,110	116,971,501
(E) 前期繰越損益金	△ 233,188,131	△ 163,925,269	△ 138,489,350	△ 325,335,498	△ 204,213,542	△ 291,596,462
(F) 追加信託差損益金	△ 1,759,575,569	△ 1,750,044,940	△ 1,765,335,410	△ 1,752,381,757	△ 1,747,321,304	△ 1,718,447,414
(配当等相当額)	(1,780,700,306)	(1,774,096,703)	(1,793,998,073)	(1,781,352,910)	(1,776,489,724)	(1,747,687,576)
(売買損益相当額)	(△ 3,540,275,875)	(△ 3,524,141,643)	(△ 3,559,333,483)	(△ 3,533,734,667)	(△ 3,523,811,028)	(△ 3,466,134,990)
(G) 計 (D + E + F)	△ 1,924,006,220	△ 1,887,767,877	△ 2,092,020,910	△ 1,955,322,393	△ 2,043,133,956	△ 1,893,072,375
(H) 収益分配金	△ 2,262,492	△ 2,248,391	△ 2,264,154	△ 2,246,515	△ 2,239,534	△ 2,200,952
次期繰越損益金 (G + H)	△ 1,926,268,712	△ 1,890,016,268	△ 2,094,285,064	△ 1,957,568,908	△ 2,045,373,490	△ 1,895,273,327
追加信託差損益金	△ 1,759,575,569	△ 1,750,044,940	△ 1,765,335,410	△ 1,752,381,757	△ 1,747,321,304	△ 1,718,447,414
(配当等相当額)	(1,780,700,306)	(1,774,096,703)	(1,793,998,073)	(1,781,352,910)	(1,776,489,724)	(1,747,687,576)
(売買損益相当額)	(△ 3,540,275,875)	(△ 3,524,141,643)	(△ 3,559,333,483)	(△ 3,533,734,667)	(△ 3,523,811,028)	(△ 3,466,134,990)
分配準備積立金	433,354,012	423,909,938	417,157,539	410,327,733	406,141,205	395,143,358
繰越損益金	△ 600,047,155	△ 563,881,266	△ 746,107,193	△ 615,514,884	△ 704,193,391	△ 571,969,271

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2022年12月20日～2023年6月19日) は以下の通りです。

項 目	2022年12月20日～ 2023年1月17日	2023年1月18日～ 2023年2月17日	2023年2月18日～ 2023年3月17日	2023年3月18日～ 2023年4月17日	2023年4月18日～ 2023年5月17日	2023年5月18日～ 2023年6月19日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	1,780,700,306円	1,774,096,703円	1,793,998,073円	1,781,352,910円	1,776,489,724円	1,747,687,576円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	435,616,504円	426,158,329円	419,421,693円	412,574,248円	408,380,739円	397,344,310円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,216,316,810円	2,200,255,032円	2,213,419,766円	2,193,927,158円	2,184,870,463円	2,145,031,886円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	6,857円	6,850円	6,843円	6,836円	6,829円	6,822円
g. 分配金	2,262,492円	2,248,391円	2,264,154円	2,246,515円	2,239,534円	2,200,952円
h. 分配金(1万円当たり)	7円	7円	7円	7円	7円	7円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期
1 万口当たり分配金（税込み）	7円	7円	7円	7円	7円	7円

○お知らせ

約款変更について

2022年12月20日から2023年6月19日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の米ドル建て資源関連株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。 ・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 ・原則として、純資産総額と同額程度のオーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行ないます。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 	
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行なわないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日現在
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価：17,888,008,778円）	26,914,364,500
現金	49,216,079
外貨（取得原価：272,512,120円）	299,177,559
ブローカーからの未収金	358,245,226
為替先渡契約に係る未実現利益	443,689,719
投資売却に係る未収金	120,095,744
受益証券発行に係る未収金	8,913,217
未収配当	51,265,330

資産合計

28,244,967,374

負債

為替先渡契約に係る未実現損	1,168,573,599
投資購入に係る未払金	270,653,009
買戻受益証券に係る未払金	49,922,134
未払運用報酬	43,571,645
その他未払報酬および費用	25,412,766

負債合計

1,558,133,153

純資産

26,686,834,221

受益証券1口あたりの純資産－豪ドル・クラス受益証券（純資産2,422,082,353円、受益証券残高数15,237,528,612口に基づく）	JPY	0.1590
受益証券1口あたりの純資産－ブラジル・リアル・クラス受益証券（純資産19,220,042,591円、受益証券残高数73,656,242,468口に基づく）	JPY	0.2609
受益証券1口あたりの純資産－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産2,875,666,709円、受益証券残高数9,898,939,745口に基づく）	JPY	0.2905
受益証券1口あたりの純資産－米ドル・クラス受益証券（純資産2,169,042,568円、受益証券残高数3,817,771,544口に基づく）	JPY	0.5681

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益

配当収入 (源泉徴収税152,869,003円控除後)	901,427,066
利息収入	12,313,951
雑収益	47,731
	<hr/>
投資収益合計	913,788,748

費用

配当費用	1,110,597
支払利息	2,637,991
管理報酬	13,069,727
運用報酬	188,781,599
専門家報酬	11,546,521
受託者報酬	3,040,258
保管費用	17,536,721
クレジット・ファシリティ手数料	16,859,147
その他報酬および費用	874,866
	<hr/>
ファンド費用合計	255,457,427

投資純利益

658,331,321

実現純利益および未実現評価損の変動額

実現純利益

投資有価証券およびローン	6,753,608,601
外国為替取引および為替先渡契約	2,436,786,677
実現純利益	9,190,395,278

未実現評価損の純変動額

投資有価証券およびローン	(595,930,723)
外国為替取引および為替先渡契約	(1,729,406,990)
未実現評価損の純変動額	(2,325,337,713)

実現純利益および未実現評価損の変動額

6,865,057,565

運用による純資産の純増加額

7,523,388,886

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2023年2月28日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	オーストラリア (6.41%)			
	各種金属・鉱業 (1.15%) (取得原価 : 233,053,017 円)			
USD	South 32 Ltd.	155,779	308,106,025	1.15
	石油・ガス (5.26%) (取得原価 : 996,728,767 円)			
USD	BHP Group Ltd.	168,942	1,403,069,009	5.26
	オーストラリア合計 (取得原価 : 1,229,781,784 円)		1,711,175,034	6.41
	ブラジル (3.22%)			
	素材 (3.22%) (取得原価 : 706,515,942 円)			
USD	Vale S. A. ADR	386,250	859,700,527	3.22
	ブラジル合計 (取得原価 : 706,515,942 円)		859,700,527	3.22
	カナダ (15.08%)			
	化学 (4.81%) (取得原価 : 825,700,872 円)			
USD	Nutrien Ltd.	121,113	1,283,167,535	4.81
	産業サービス (0.24%) (取得原価 : 80,672,912 円)			
USD	Li-Cycle Holdings Corp.	78,342	64,668,374	0.24
	素材 (0.89%) (取得原価 : 267,393,818 円)			
USD	SSR Mining Inc.	127,220	236,544,418	0.89

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
カナダ (15.08%) (続き)				
鉱業 (6.16%) (取得原価 : 1,296,243,782 円)				
USD	Agnico Eagle Mines Ltd.	53,748	336,998,481	1.26
USD	Alamos Gold Inc.	311,429	431,848,573	1.62
USD	Barrick Gold Corp.	162,746	357,355,131	1.34
USD	Teck Resources Ltd. Class B	95,111	517,185,029	1.94
	鉱業合計		1,643,387,214	6.16
石油・ガス (2.98%) (取得原価 : 419,406,997 円)				
USD	Canadian Natural Resources Ltd.	57,195	440,258,788	1.65
USD	Suncor Energy Inc.	77,435	354,406,143	1.33
	石油・ガス合計		794,664,931	2.98
	カナダ合計 (取得原価 : 2,889,418,381 円)		4,022,432,472	15.08
フランス (3.36%)				
石油・ガス (3.36%) (取得原価 : 552,711,786 円)				
USD	TotalEnergies S.E. ADR	106,410	897,363,595	3.36
	フランス合計 (取得原価 : 552,711,786 円)		897,363,595	3.36
アイルランド (2.87%)				
化学 (2.87%) (取得原価 : 510,769,773 円)				
USD	Linde Plc	16,124	765,135,423	2.87
	アイルランド合計 (取得原価 : 510,769,773 円)		765,135,423	2.87

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	イスラエル (0.59%)			
	再生可能エネルギー (0.59%) (取得原価 : 110,082,006 円)			
USD	Solaredge Technologies Inc.	3,631	157,242,074	0.59
	イスラエル合計 (取得原価 : 110,082,006 円)		157,242,074	0.59
	ロシア連邦 (0.00%)			
	石油・ガス (0.00%) (取得原価 : 184,021,996 円)			
USD	Lukoil OAO ADR*	21,438	—	—
	ロシア連邦合計 (取得原価 : 184,021,996 円)		—	—
	南アフリカ (0.64%)			
	鉱業 (0.64%) (取得原価 : 163,681,477 円)			
USD	AngloGold Ashanti Ltd.	75,581	171,519,021	0.64
	南アフリカ合計 (取得原価 : 163,681,477 円)		171,519,021	0.64
	英国 (13.77%)			
	鉱業 (4.79%) (取得原価 : 1,005,164,851 円)			
USD	Anglo American Plc ADR	291,768	686,752,730	2.57
USD	Rio Tinto Plc ADR	62,323	591,960,432	2.22
	鉱業合計		1,278,713,162	4.79

*Lukoil OAO ADRはロンドン証券取引所から上場廃止され売却が制限されたため、円の評価額がゼロに減額された。経営陣は2023年2月28日付でこの有価証券の公正価値をゼロ円と評価した。

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
英国 (13.77%) (続き)				
石油・ガス (7.99%) (取得原価 : 1,331,021,965 円)				
USD	BP Plc ADR	132,947	717,132,191	2.69
USD	Shell Plc ADR	170,920	1,414,838,217	5.30
	石油・ガス合計		2,131,970,408	7.99
石油サービス (0.99%) (取得原価 : 108,617,564 円)				
USD	Technip Energies ADR	127,390	265,318,471	0.99
	英国合計 (取得原価 : 2,444,804,380 円)		3,676,002,041	13.77
米国 (54.91%)				
農業 (2.30%) (取得原価 : 349,688,034 円)				
USD	Archer-Daniels-Midland Co	38,214	414,343,212	1.55
USD	Bunge Ltd.	15,412	200,487,377	0.75
	農業合計		614,830,589	2.30
化学 (6.22%) (取得原価 : 863,702,515 円)				
USD	Albemarle Corp.	7,234	250,591,655	0.94
USD	CF Industries Holdings Inc.	20,793	243,267,682	0.91
USD	Corteva Inc.	108,643	921,817,062	3.45
USD	Mosaic Co.	34,016	246,455,149	0.92
	化学合計		1,662,131,548	6.22
一般消費財・サービス (0.52%) (取得原価 : 207,528,326 円)				
USD	Proterra Inc.	243,819	139,489,495	0.52

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (54.91%) (続き)			
	生活必需品 (0.54%) (取得原価 : 101,844,020 円)			
USD	Darling Ingredients Inc.	16,667	143,641,500	0.54
	エネルギー (2.04%) (取得原価 : 422,243,078 円)			
USD	Championx Corp.	43,564	181,404,414	0.68
USD	EQT Corp.	29,181	131,886,765	0.49
USD	Helmerich and Payne Inc.	23,638	135,491,210	0.51
USD	Matador Resources Co.	13,079	95,829,836	0.36
	エネルギー合計		544,612,225	2.04
	林産品・製紙 (0.79%) (取得原価 : 191,653,896 円)			
USD	International Paper Co.	42,361	209,977,578	0.79
	資本財・サービス (1.82%) (取得原価 : 412,036,617 円)			
USD	Union Pacific Corp.	7,724	218,084,263	0.82
USD	Xylem Inc.	19,176	268,127,670	1.00
	資本財・サービス合計		486,211,933	1.82
	鉄・鉄鋼 (1.83%) (取得原価 : 168,315,437 円)			
USD	Nucor Corp.	21,410	488,315,540	1.83
	素材 (3.84%) (取得原価 : 846,170,896 円)			
USD	Air Products and Chemicals Inc.	16,162	629,586,527	2.36
USD	Ecolab Inc.	8,237	178,813,499	0.67
USD	Huntsman Corp.	54,313	217,064,383	0.81
	素材合計		1,025,464,409	3.84

普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (54.91%) (続き)			
鉱業 (6.21%) (取得原価 : 1,034,812,399 円)			
USD Freeport-McMoRan Inc.	208,711	1,164,760,857	4.37
USD Newmont Mining Corp.	53,312	316,691,001	1.19
USD Southern Copper Corp.	17,327	173,922,832	0.65
鉱業合計		1,655,374,690	6.21
石油・ガス (17.14%) (取得原価 : 2,528,216,651 円)			
USD Chevron Corp.	32,272	706,733,654	2.65
USD ConocoPhillips	29,442	414,478,924	1.55
USD Coterra Energy Inc.	116,446	396,066,196	1.48
USD Devon Energy Corp.	14,495	106,461,545	0.40
USD EOG Resources Inc.	13,689	210,742,287	0.79
USD Exxon Mobil Corp.	69,610	1,042,158,590	3.91
USD Hess Corp.	11,965	219,535,602	0.82
USD Kinder Morgan Delaware	82,252	191,139,372	0.72
USD Marathon Petroleum Corp.	10,847	182,621,864	0.68
USD Occidental Petroleum Corp.	19,705	157,181,769	0.59
USD Phillips 66 Corp.	8,810	123,077,479	0.46
USD Pioneer Natural Resources Co.	5,568	151,999,891	0.57
USD Schlumberger Ltd.	40,342	292,398,638	1.10
USD Valero Energy Corp.	9,187	164,847,768	0.62
USD William Companies Inc.	52,132	213,744,793	0.80
石油・ガス合計		4,573,188,372	17.14
石油・ガスサービス (1.13%) (取得原価 : 197,946,607 円)			
USD Cactus Inc.	18,675	116,888,232	0.44
USD Liberty Oilfield Services Inc.	88,406	183,643,789	0.69
石油・ガスサービス合計		300,532,021	1.13

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (54.91%) (続き)			
	石油サービス (3.22%) (取得原価 : 569,098,940 円)			
USD	Baker Hughes Inc.	66,888	278,800,982	1.05
USD	Haliburton Co.	49,057	242,099,551	0.91
USD	Oceaneering International Inc.	58,512	166,497,627	0.62
USD	Oil States International Inc.	137,257	170,698,593	0.64
	石油サービス合計		858,096,753	3.22
	包装・容器 (1.30%) (取得原価 : 296,097,982 円)			
USD	Packaging Corp.	18,684	347,957,796	1.30
	不動産投資信託 (1.39%) (取得原価 : 323,484,214 円)			
USD	Weyerhaeuser Co.	87,383	371,964,621	1.39
	再生可能エネルギー (0.89%) (取得原価 : 208,517,465 円)			
USD	Shoals Technologies	37,105	124,031,404	0.47
USD	TPI Composites Inc.	71,916	113,242,127	0.42
	再生可能エネルギー合計		237,273,531	0.89
	鉄鋼 (2.67%) (取得原価 : 222,743,354 円)			
USD	Steel Dynamics Inc.	41,459	712,185,308	2.67
	商社・流通 (1.06%) (取得原価 : 152,120,822 円)			
USD	Univar Solutions Inc.	59,691	282,546,404	1.06
	米国合計 (取得原価 : 9,096,221,253 円)		14,653,794,313	54.91

	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
普通株式合計（取得原価：17,888,008,778円）	26,914,364,500	100.85
為替先渡契約	(724,883,880)	(2.72)
純金融資産合計	26,189,480,620	98.13
その他純資産	497,353,601	1.87
純資産合計	26,686,834,221	100.00

為替先渡契約

2023年2月28日現在、ファンドはカストディアンに以下の為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／(売建)	通貨	満期日	受取／ (支払)	外貨受取／ (支払)	未実現利益／ (損失)
772,215,000	Brazilian Real	04-Apr-23	日本円 (19,477,166,530)	日本円 19,920,856,249	日本円 443,689,719
為替先渡契約に係る未実現益					<u>443,689,719</u>
26,900,000	Australian Dollar	04-Apr-23	(2,468,272,604)	2,461,621,130	(6,651,474)
401,283,739	South African Rand	04-Apr-23	(3,031,062,842)	2,953,881,398	(77,181,444)
(192,290,837)	US States Dollar	04-Apr-23	24,976,500,766	(26,061,241,447)	(1,084,740,681)
為替先渡契約に係る未実現損					<u>(1,168,573,599)</u>

円建以外の為替先渡契約は米ドル建のクロス為替先渡契約である。ただし、米ドル建の為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

当ファンドは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB 会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。当ファンドはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。当ファンドは先渡デリバティブ商品を主に通貨オーバーレイ戦略を目的として取引しており、各デリバティブ商品の主なリスク・エクスポージャーは外国為替リスクである。

以下の表は2023年2月28日に終了した年度の損益計算書に含まれているデリバティブに係る実現純利益および未実現損失の変動額を示している。各投資の主なリスク・エクスポージャーは外国為替である。

	実現利益	未実現純損失の変動額	合計	当期中の平均活動額*
	日本円	日本円	日本円	日本円
為替先渡契約	2,376,562,389	(1,757,363,270)	619,199,119	17,300,372

*日本円に交換された各契約の名目エクスポージャーに基づく当期中の平均活動額

2023年2月28日に終了した年度に関し、為替先渡契約の名目エクスポージャーは各クラスの平均純資産に近似されている(豪ドル・クラスはネットで豪ドルのロング米ドルのショート、ブラジル・リアル・クラスはネットでブラジル・レアルのロング米ドルのショートおよび南アフリカ・ランド・クラスはネットで南アフリカ・ランドのロング米ドルのショート)。当ファンドは米ドルのショート日本円のロングでポートフォリオをヘッジし、平均エクスポージャーは純資産価額に近似されている。

マネー・オープン・マザーファンド

運用報告書

第20期（決算日 2023年 1月16日）
 (2022年 1月18日～2023年 1月16日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2003年3月28日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

ファンド概要

わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして安定運用を行いません。
 ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
16期(2019年1月15日)	円		%	%	百万円
	10,165		△0.1	—	131
17期(2020年1月15日)	10,162		△0.0	—	696
18期(2021年1月15日)	10,159		△0.0	—	521
19期(2022年1月17日)	10,158		△0.0	—	398
20期(2023年1月16日)	10,155		△0.0	—	316

(注) 元本の安全性を優先した運用を行なっているため、ベンチマークおよび適切な参考指数となる指標はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首)	円		%
2022年1月17日	10,158		—
1月末	10,158		0.0
2月末	10,158		0.0
3月末	10,157		△0.0
4月末	10,157		△0.0
5月末	10,157		△0.0
6月末	10,157		△0.0
7月末	10,157		△0.0
8月末	10,157		△0.0
9月末	10,157		△0.0
10月末	10,156		△0.0
11月末	10,156		△0.0
12月末	10,155		△0.0
(期 末)			
2023年1月16日	10,155		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2022年1月18日～2023年1月16日)

基準価額の推移

期間の初め10,158円の基準価額は、期間末に10,155円となり、騰落率は△0.0%となりました。

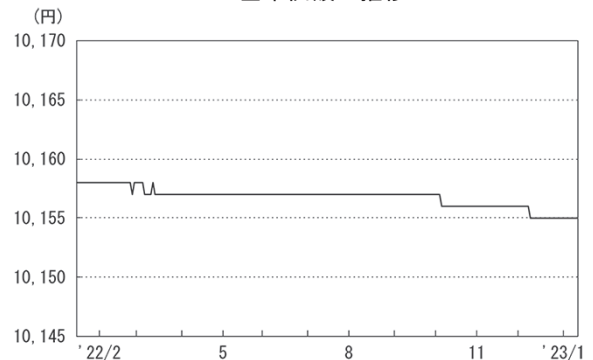
基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2022/01/17	2022/01/18	2022/12/09	2023/01/16
10,158円	10,158円	10,155円	10,155円

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.03%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.09%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.19%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2022年1月18日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2022年1月18日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月18日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年1月18日～2023年1月16日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2023年1月16日現在)

2023年1月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2023年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 316,785	% 100.0
投資信託財産総額	316,785	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	316,785,966
コール・ローン等	316,785,966
(B) 負債	708,828
未払解約金	708,627
未払利息	201
(C) 純資産総額(A-B)	316,077,138
元本	311,251,070
次期繰越損益金	4,826,068
(D) 受益権総口数	311,251,070口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,155円

(注) 当ファンドの期首元本額は392,661,920円、期中追加設定元本額は25,036,312円、期中一部解約元本額は106,447,162円です。

(注) 2023年1月16日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)	161,056,339円
・グローバル3倍3分法ファンド(隔月分配型)	77,255,205円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(米ドルコース)	13,234,116円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(トルコリラコース)	10,805,868円
・世界銀行債券ファンド(毎月分配型)	9,201,097円
・資源ファンド(株式と通貨)ブラジルリアル・コース	7,904,694円
・高金利先進国債券オープン(毎月分配型)	6,525,990円
・日興・GS世界ソブリン・ファンド(毎月分配型)	6,478,429円
・グローバル3倍3分法(適格機関投資家専用)	5,692,365円
・資源ファンド(株式と通貨)南アフリカランド・コース	2,653,229円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(円ヘッジコース)	2,474,477円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(ブラジルリアルコース)	2,088,033円
・資源ファンド(株式と通貨)オーストラリアドル・コース	1,228,287円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド資産成長型(米ドルコース)	1,188,936円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(インドルピーコース)	600,926円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(メキシコペソコース)	564,264円
・高金利先進国債券オープン(資産成長型)	558,277円
・グローバル3倍3分法オープン(適格機関投資家専用)	460,487円
・日興・世界ソブリン・ファンドVA(適格機関投資家販売制限付)	458,318円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(南アフリカランドコース)	428,256円
・上場インデックスファンド中国A株(ハンダ)E Fund CSI300	198,295円
・日興ビムコ・ハイインカム・ソブリン・ファンド毎月分配型(インドネシアルピアコース)	175,442円
・上場インデックスファンド海外債券(FI SE WGBI)毎月分配型	19,740円

(注) 1口当たり純資産額は1.0155円です。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2022年1月18日から2023年1月16日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

○損益の状況

(2022年1月18日～2023年1月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 82,862
支払利息	△ 82,862
(B) 当期損益金(A)	△ 82,862
(C) 前期繰越損益金	6,189,335
(D) 追加信託差損益金	392,589
(E) 解約差損益金	△1,672,994
(F) 計(B+C+D+E)	4,826,068
次期繰越損益金(F)	4,826,068

(注) 損益の状況の中で(D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。